

バリー・クラノー

ドーンレイサイト復旧会社 アシュアランスディレクター



2019年4月にドーンレイサイト復旧会社（DSRL）に入社し、当初は出向者として勤務、2021年4月にスタッフとなった。保証担当部長として、安全基準と助言、独立した挑戦と監視、さらに設計オーソリティの監督を担当している。

DSRL 入社前は、新規原子力建設業務に11年間従事し、日立 GE ニュークリア・エナジー社の改良型沸騰水型原子炉を英国に導入することを検討していた新規開発・運営会社の設立に携わった。彼は、安全管理、ガバナンス、保証、設計、及び経験からの教訓を中心に担当した。その後、主に英国の原子力発電に関わるコンサルタント業務に短期間従事した。

彼のキャリアは英国海軍（RN）から始まり、そこでは「ハンターキラー」と呼ばれる潜水艦の原子力推進プラントの運転、関連する陸上施設の運営、英国国防省の陸上試験施設の副責任者に従事した。また、規制当局での勤務経験もあり、RNの人事異動プログラムの運営にも携わった。